

渡島の国際交流

古くから外国との交流が盛んな函館市をはじめとする渡島地域には、(一財)北海道国際交流センター(HIF)や(一財)北海道大沼国際交流協会など28の民間交流団体があり、在日海外留学生の北海道への受け入れ事業をはじめとする交流活動を積極的に行っており、地域住民の国際理解の推進に大きな役割を果たしています。

また、平成6年にはロシア極東国立総合大学函館校(現 ロシア極東連邦総合大学函館校)が開校したほか、平成15年には在札幌ロシア連邦総領事館函館事務所が、平成20年には旧ソ連邦構成国以外で初めてとなるロシアセンター(函館ロシアセンター)が開設され、平成24年には台北(台湾)への国際定期航空路線が開設されるなど、国際交流の一層の推進が図られています。

○(一財)北海道国際交流センター(HIF)

北海道において人と人との交流を通じ、世界の生活文化の理解を深め、国際相互理解教育の推進と世界の平和に貢献することを目的として、ボランティア団体から財団法人へと発展してきた民間団体。

団体の成り立ちの契機となった国際交流のついでをはじめ、日本語日本文化講座夏期セミナーなどのホームステイプログラムを中心にしながら、新しい時代の国際交流のニーズに応えるため、NGO・NPOの強化を目的とした講習会・ネットワーキング・情報発信、青少年活動の推進など、公益の立場から幅広い国際交流事業を実施。



日本語日本文化講座夏期セミナーの日本文化体験

○ロシア極東連邦総合大学函館校

国際的視野に立った見識豊かなロシアのスペシャリストの育成を目指し、世界で初めてロシア国外におけるロシア国立大学の分校として平成6年4月に開校。平成8年4月に専修学校として認可を受け、平成18年6月、日本の他大学との転学や編入学・単位互換が可能となる「外国大学の日本校」として、日ロ両政府が正式に指定。平成23年「ロシア極東連邦総合大学函館校」と名称変更。日本人学生のためのロシア語及びロシアの歴史文化・文学・政治経済などの教育を実施。

一般市民対象のロシア語市民講座や文化講座(ベリョースカクラブ)を実施し、地域の国際化を推進。



ロシア本学からの留学生とともに

○(一財)北海道大沼国際交流協会

南北海道の有する歴史、文化その他の地域特性を生かした国際交流活動を推進することにより、地域住民レベルの相互理解と友好親善を深め、南北海道の国際化、地域の活性化及び文化の向上に寄与することを目的として、平成5年に設立。

- ・主な事業 ワールド・ラーニング国際交流プログラム(ホームステイプログラム)
- 語学講座(英・韓・キッズ英会話)
- 外国料理講座・国際交流キャンプ
- 地域国際化事業
- キッズ・イングリッシュスクール
- 自然環境保育・大沼自然観察会
- 音楽・芸能コンサート



韓国大学生ホームステイプログラム～大沼カヌー体験～

●渡島管内市町の姉妹友好提携都市等との交流状況

市町名	交流先(提携年)	平成30年度の交流事業
函館市	ハリファクス カナダ バ・スコシア州(S57)	・はこだてクリスマスファンタジーにおけるツリー受贈
	ウラジ・オストク ロシア連邦 沿海地方(H4)	
	レイク・モウリー オーストラリア	・高校生柔道交流団派遣事業(日露青年交流事業)
	ニュー・サウス・ウェールズ州(H4)	
	ユジノサハリンスク ロシア連邦 サハリン州(H9)	
	天津 中華人民共和国(H13) (友好交流都市)	
高陽(コヤン) 大韓民国 京畿道(H23)	・障がい者団体受入事業 ・青少年文化・芸術団受入事業 ・天津市日本友好都市国際連絡員短期研修参加	
松前町	ブザンソン フランス(H23)(地域連携協定)	・外国人留学生招致交流事業
七飯町	コンコード アメリカ合衆国 マサチューセッツ州(H9)	・姉妹都市提携20周年記念事業 ・中高校生海外派遣事業 ・町民代表海外派遣事業 ・国際交流員招へい事業